

アダプトプログラム の仲間たち

vol.4

えみのわ



「きれいになればもっと大府を好きになる」

今回はえみのわさんの活動をご紹介します♪

Q. 活動内容は？

A. 2、3か月に1度、鞍流瀬川のマックスバリュ大府店横から共和駅にかけて、河川清掃（ゴミ拾い）を中心に活動しています。

Q. どういった仲間ですか？

A. 市内の個人商店主仲間約20人が集まったグループです。年代も業種も様々ですが、仕事の合間をぬって平日の昼間に活動しています。

Q. 実際に活動してみて大変ではないですか？

A. 河川のゴミは水を吸っているのので、重量が150～200kgになる時もあります。時には、ショッピングカートやワイヤーなどのゴミが捨てられていることもあります。これらのゴミを川から引き上げる力作業が大変です。でも、川がきれいになっていくのが実感できるので、活動していて気持ちがいいです。また、熱意のあるメンバーで活動しているため、みんなの中に「やらされている感」が無く、一体感が生まれてきます。やっぱり、みんなで活動できることが楽しいです。

Q. 今後の活動は？

A. 目標は、地道に活動を続けていくことと、清掃範囲を大府駅の方まで拡大させることです。また、大企業だけではなく「えみのわ」のような有志の団体もアダプトプログラムを行っていることをPRしていきたいです。

Q. まだ活動していない人へ向けてメッセージを！

A. 私たち「えみのわ」の活動は「川が汚いね」という何気ない一言から始まりました。「側溝が汚いね」「雑草がたくさん生えているなあ」など、似たようなことを思うことはみんなあると思います。私たちは「大府がきれいになれば大府をもっと好きになれる」という単純な思いでアダプトプログラムを行っています。仲間とまちをきれいにするって楽しいですよ。



■アダプトプログラム（公共施設養子縁組制度）

アダプト(ADOPT)とは、英語で「養子にする」の意味。公共の道路や河川、公園などを養子にみだて、市民がわが子のように愛情を持って清掃美化する活動のこと。大府市では2002年に始まり、現在94団体が活動に取り組んでいます。